(八) 失業反対斗争に関する件

(三) メーデー対策の件

(四) 工場班組織に関する懇談

第五回労働委員会（五月十九日）

(一) 日本労働クラブに関する件

(二) 住友争議応援に関する件

第六回労働委員会

(一) 党合同問題、住友争議、失業斗争等に関する件

労働委員会委員氏名

会長 三輪寿壮

主任 岩崎正三郎

委員 高橋長太郎 後藤貞治 吉田賢一 河野密 武石稲次郎 高梨二夫 黒田寿男 近藤栄蔵

稲田関次郎 荒谷宗二 栗田喜一郎 野沢精吾 中本守一 助口[illegible]雄 橋本富七秋 小野源正造 望月源治 菊川忠雄

小林源太郎 山内鉄吉 皆川利吉 川島啓三 橋本定吉 富家崇 佐良土英俊 池田栄吉 高橋清人 今野大八郎

小菅[illegible] 藤岡文六 川崎[illegible]

[illegible] 昭和六年七月

主任 田村[illegible]
会 平野[illegible]
会 川俣清[illegible]
会 浅[illegible]

はしがき

党農村委員会の報告は簡夫を期するために闘争報告と会議報告に区分して報告する。

一、闘争報告

五年度党大会の決定を基き、吾が農村委員会に於いては党全小作法の獲得闘争を基準に第五十九議会斗争方針を確立し、他方反動的小作法の粉砕並に立案反対を[illegible]に[illegible]した。また三党合同運動の完成への努力と、党自体の組織の拡大強化の[illegible]。[illegible]を実現せしむるとありとし、全農再建斗争を組織的に展開した[illegible]。斗争は我党農村委員会の本年度上半期に於ける斗争の概括である。[illegible]に報告するであらう。

イ、党全小作法[illegible]

第五十九議会に対する[illegible]に我党の独自性を持てる党全小作法案は党[illegible]大さ(れ)てゐたのである[illegible]。議会斗争は[illegible]大衆の[illegible]に[illegible]ことに決定[illegible]